

事業名 児童期家庭教育わくわく学級「目からウロコの子育て術」

趣 旨 家庭教育の重要性や児童期の心と身体の発達を学び、親子のコミュニケーションを深める。また、不安や悩みを共有することによって、自分自身を見つめ直す機会とする。

実施主体 新潟市教育委員会 横越地区公民館

参加対象 小学生の保護者および関心のある方

参加者数 26人(延べ104人)

回数 5回 **日数** 5日 **時間** 10時間

場所 新潟市横越地区公民館

内容

回	期日・時間	テーマ	講師等
1	11月6日(火) 10:00~12:00	子どもの本音・親の本音 ～イマドキの小学生って!～	博進堂 居城 葛明
	内容・方法	○オリエンテーション ○導入ゲーム ○自己紹介&本音トーク「子どものことで気になること」「興味・関心のあること」	
2	11月15日(木) 10:00~12:00	子どもの心 親知らず ～いのちって誰のもの?～	新潟青陵大学大学院 教授 碓井 真史
	内容・方法	○前回に出た「気になること」「興味・関心のあること」について一問一答 ○グループで情報交換 ○講義「命のつながりについて」	
3	11月20日(火) 10:00~12:00	子どもの話を聴くコツ ～受け止めていますか 子どもの声～	チャイルドラインにいがた 代表 小林 富貴子
	内容・方法	○キャッチボールで親子の会話をチェック ○子育てを振り返って(二人一組でワーク) ○一方通行にならないコミュニケーションスキル	
4	12月4日(火) 10:00~12:00	おとなのワークショップ ～私たちおとなにできること～	NPO 法人子ども人権ネット CAPにいがた
	内容・方法	○自己紹介&子どもの良いところ ○小学生プログラム体験 ○話を聴くこと	
5	12月11日(火) 10:00~12:00	小学生の親を楽しもう! ～わくわく子育てのススメ～	博進堂 居城 葛明
	内容・方法	○団欒ゲーム ○ビジョンづくりゲーム「わが子の未来像」 ○講和「天職」 ○講座全体の振り返り	

成 果 ・ 募集定員を超える申し込みがあり、児童期の子育てに関する講座の必要性を感じた。なるべく多くの参加体験型学習を取り入れ様々な視点からの話をきくことで、参加者の視野が広がり積極的参加へと繋げることが出来、有意義であった。また、参加者同士で不安や悩みを共有したことで安心感等が生まれ、自分自身の子育てについて見直す良い機会となった。

課 題 ・ 公民館主体の児童期家庭教育学級は初年度であり、今後どう継続していくかが課題である。小学校と連携し、ニーズに合わせた講座構成が必要。

問合せ先 新潟市横越地区公民館(担当:天尾貴子) TEL:025-385-2043